

那須塩原市新庁舎建設基本構想（案）に対するパブリックコメント（市民意見募集）の結果について

1. 実施状況

- (1) 募集期間 平成27年2月9日（月曜日）～平成27年3月8日（日曜日）
- (2) 提出者数 8人
- (3) 意見件数 32件
- (4) 提出方法

提出方法	持参	郵送	FAX	E-mail	計
件数	15件	1件	2件	14件	32件

2. 提出された意見要旨とそれに対する市の考え方

No.	該当ページ等	意見要旨	市の考え方
1	P. 1 2. 検討の経緯 (2) 庁内検討組織における検討	ワーキンググループの中に係長、主査級の若い職員、特に窓口実践職員を入れないのか。	ワーキンググループの会議は、各委員が各部各課の職員から意見等を取りまとめ、それらを会議の中で出し合い、検討を進めてきました。なお、ワーキンググループの委員には、係長級の職員も委員に入っております。
2	P. 3 3. 既存本庁舎の課題 (1) 狭い（狭あい）	新庁舎を建設し本庁方式を採用すれば、現在の維持管理費より削減され、人員も大幅に削減して市民に対するサービスはもっと良くなるのですか。	維持管理費については、インシヤルコストだけではなく、将来的なランニングコストも見据え、検討していきたいと考えており、人員については、支所のあり方を検討する際に併せて検討したいと考えます。
3	P. 4 3. 既存本庁舎の課題 (3) 行政機能の分散	行政機能の分散化により、市民の利便性と行政効率の低下を招くとあるが、本庁対象の旧黒磯地区の住民だけの利便と行政執行側の利便性だけで、旧西那須、塩原は逆に不便になる。西那須野支所に配置している教育部、上下水道部があることによって市民の公平が保たれている。	行政機能の分散化は、手続きが1ヶ所で済まないことから、市民や来庁者の利便性の低下を招くものと考えます。また、市民アンケートの結果において、ワンストップサービスを望む意見の割合が多いことから、市民サービスの更なる向上を図ることを目的とし、検討したいと考えます。

NO	該当ページ等	意見要旨	市の考え方
4	P. 6 4. 新庁舎の必要性 (3) まちづくりの更なる推進	「庁舎を拠点としたまちづくり」に市民交流スペースの確保を考えているが、「真のまちづくり」は、本来、各地域がその特性を活かしたコミュニティ活動によるものであり、その市民力を行政がサポートすることが協働のまちづくりではないのか。	まちづくりにおいては、地域の特性を活かしたコミュニティ活動だけではなく、自治会やNPOなどによる市民活動などと行政が相互連携することも想定しております。そのため、多くの市民が利用できる市民交流スペースの確保が必要であると考えます。
5		各コミュニティセンター及び地域の公民館の機能強化と公民館の充実を図るべき。どのように中央だけ完備しても手足が、脆くては、災害時には役に立たないため、再検討すべきである。	今後における参考にしたいと考えます。
6	P. 6 5. 新庁舎に求められる機能	新庁舎には、市民サービスとして、喫煙室を用意してほしい。しっかり分煙された喫煙室なら、たばこを吸わない人たちが迷惑に思うこともないと思う。昨今の風潮は喫煙者に厳しいものですが、たばこ税が年に約11億円おさまられている。	市庁舎は、多くの方々が来庁する場所であるため、必要な付帯施設については、ご意見や市民アンケートの結果などを参考とし、検討したいと考えます。
7		たばこを吸わない人がいるし、たばこを吸う人もいるため、新庁舎建設の際には、利用者を公平に扱う観点からも庁舎の中に喫煙室を作っていただきたい。タバコ吸うのも心に潤いをもたらすもので、くつろいだ気持ちを取り戻せ、よいコミュニケーションができると思う。	
8	P. 6 5. 新庁舎に求められる機能 (1) 利便性	郵便局や軽食堂などの付帯施設は、駐車場や建設費が増加するため必要性がない。	市庁舎は、多くの方々が来庁する場所であるため、必要な付帯施設については、ご意見や市民アンケートの結果なども参考とし、検討したいと考えます。

NO	該当ページ等	意見要旨	市の考え方
9	P. 7 6. 新庁舎建設における基本的な方向性	駐車場は、車路等にも配慮し、安全で利用しやすいものにしてほしい。	基本構想に盛り込みたいと考えます。
10	(1) 親しみやすい便利な庁舎	この地域には図書館がないため、子どもから大人まで利用できる図書館をお願いしたい。	市庁舎は、多くの方々が来庁する場所であるため、必要な付帯施設については、ご意見や市民アンケートの結果などを参考とし、検討したいと考えます。
11		現本庁舎の待合スペースは、きわめて手狭で圧迫感があるため、新庁舎では、居心地のよい休憩ロビーを兼ねた待合スペースを計画してほしい。	基本構想に盛り込みたいと考えます。
12		市庁舎は、職員が事務遂行し、市民が所用の手続きに訪れるだけでなく、市民や外来者が気軽に立ち寄り、交流や情報の取得・交換ができる施設とすべきものであり、市庁舎を市民に開かれた市民のための庁舎とする必要がある。	安心して快適な市民サービスが提供できるよう、ソフト面での検討も加え、検討したいと考えます。
13	P. 8 6. 新庁舎建設における基本的な方向性 (3) まちづくりの拠点となる庁舎	「人口の減らないまちづくり」を強くアピールする庁舎という表現が何を意味するか分かりにくいいため、市勢と魅力ある地域情報を発信する庁舎に変更する。	少子高齢化という全国的な大きな問題のなかで、庁舎を拠点としたまちづくりを推進することで定住促進に繋げる考えであり、よりわかりやすく表現するため基本構想に盛り込みます。
14		那須塩原駅の近くに立派な建物を建てれば、当市に移住者が増え、働く場所が増えるのですか。	庁舎を拠点としたまちづくりを推進することに併せ、周辺に様々な施設を誘導することや産業振興に資することなども検討し、雇用の推進にも寄与できるよう、検討したいと考えます。
15		地産地消のエネルギー開発に取り組む考えは、無くなったのですか。	現在、地産地消も含めた再生可能エネルギーの普及・推進を行っております。

NO	該当ページ等	意見要旨	市の考え方
16	P. 8 6. 新庁舎建設における基本的な方向性 (3) まちづくりの拠点となる庁舎	庁舎の最上層階に那須連峰や那須野ヶ原等を眺望できる展望室の設置してほしい。また、屋上にライブカメラを設置し、旬の映像を発信してほしい。	景観に関連する事項は、建物の階数や配置計画などと密接な関係があるため、検討したいと考えます。
17		「まちづくりの拠点として周辺に様々な施設を誘導する庁舎」については、複核都市である当市の中心市街地形成に寄与することが期待されているため、市街地形成の推進についての文言を補った方が良い。	基本構想に盛り込みたいと考えます。
18		地域産業や地場観光等を紹介するとともに、軽食堂などで地場食材を使った飲食物を提供し、地域産品の活用・PRを図ってほしい。	地域産業や地場産品、観光情報等をはじめとする市の魅力を情報発信することは、産業振興や市のPRなどの観点からも重要であり、検討したいと考えます。
19	P. 8 6. 新庁舎建設における基本的な方向性 (4) 環境に配慮した経済的な庁舎	市庁舎は、市の象徴として写真や動画で紹介され、また候補地の場所に建設されるとすれば新幹線の車窓から望む風景のアクセントとなるため、周辺の景観・環境と調和するように建設してほしい。	景観については、建物の階数や配置計画などと密接な関係があるため、今後、検討したいと考えており、また、環境については、維持管理費を低減する庁舎として検討したいと考えます。
20		これから長期に渡って人口減が発生する可能性が有るが、負担のかからない効率の良い庁舎を建設してほしい。	イニシャルコストだけではなく、将来的なランニングコストも見据え、検討したいと考えます。
21	P. 8 8. 整備位置	当市には、市民一体で参加できるイベントや祭りが少ないため、隣接地に市民広場・緑地公園を設け、市民イベントや野外コンサートが開催できるようにしてほしい。また、これは、来庁者の憩いの場、災害時の避難場所にもなる。	スペースを有効に活用できるよう、検討したいと考えます。

NO	該当ページ等	意見要旨	市の考え方
22	P. 8 8. 整備位置	那須地域定住自立圏形成協定を締結する近隣自治体との関連や県北の核となるまちづくりを考えると、県施設との連携も重要であると考えられることから、那須塩原駅東口も重要視されるべきである。	御意見として承ります。
23	P. 10 10. 整備時期	東京オリンピック関係施設整備時期と重なり、資材費、人件費等の高騰は必至で、特に平成29～31年がピークと言われている。	整備時期は現段階の想定であり、御意見をいただきました内容と併せて、消費税の増税などの社会情勢の変化や市全体の財政状況などを総合的に勘案し、検討したいと考えます。
24	【参考資料】 P. 8	本庁舎に訪れた回数の中で、住まい別の集計が必要ではないか。また、支所を訪れた回数データも必要となると思う。	御意見として承らせていただきます。なお、データについては、随時、収集・分析などを行いたいと考えます。
25	【参考資料】 P. 9 新庁舎建設において重	地元の木材を使用して、温もり感のある内装にしてほしい。	地元産建築材の活用など、地域の産業振興に資する庁舎を検討したいと考えます。
26	視すること	ロビーは、エネルギーの無駄になるので、必要以上に広くしないでほしい。	スペースを有効に活用できるよう、また、環境に配慮しながら維持管理費を低減する庁舎を検討したいと考えます。
27		将来の少子・高齢化や人口減を考えた新庁舎にしてほしい。	日本全体の問題となっている少子高齢化の流れの中で、庁舎を拠点としたまちづくりを推進し、周辺に様々な施設を誘導することや産業振興に資するように検討したいと考えます。
28	【参考資料】 P. 11 新庁舎に加えたい機能	候補地の近くにコンビニが2か所あるので、新庁舎の中にもなくても良い。	市庁舎は、多くの方々が来庁する場所であるため、必要な付帯施設については、ご意見や市民アンケートの結果などを参考とし、検討したいと考えます。

NO	該当ページ等	意見要旨	市の考え方
29	【参考資料】 P. 11 新庁舎に加えたい機能	沢山の人が利用する場所なので、中に図書館を作ってほしい。	市庁舎は、多くの方々が来庁する場所であるため、必要な付帯施設については、ご意見や市民アンケートの結果なども参考とし、検討したいと考えます。
30		市民がふれあえる小公園や簡単な体力作りが出来る機械を設置すれば、お年寄りの医療費、介護費の抑制になり、市民のふれあいの場になると思う。	市民交流スペースについては、庁舎を拠点としたまちづくりを検討する中で、より具体的な利用方法を検討したいと考えます。
31		本所、2支所の事務量で適正な職員数の配置を詳細に調査し市民サービスの公正、公平を願う。	御意見として承ります。
32		新庁舎建設の前に那須町、大田原市、那須塩原市の合併が先のように思います。3市町とも新庁舎が必要らしいので、新庁舎は1つで良い。	御意見として承ります。